

農業委員紹介 小山明男委員

今回は、一昨年7月から新たに福生市の農業委員として活躍している小山明男委員にインタビューをしました。

小山委員は、お父様が若くして亡くなられたこともあり、会社勤めをしていた30代の頃から、農業にかかわってきました。しかし、会社勤めをしていた頃は、週末しか畑仕事ができず、本格的に農業をやっという決心したのは50代になった頃だと話されていました。定年してから、2年ほど自己流で農業をやっていたそうですが、なかなか思うように野菜が育たず、基礎からもう一度勉強をしようと思



ポットに種を蒔く小山委員

い、平成23年度に「定年等就農セミナー」を受講しました。そのころから、直売所のメンバーになり、出荷も始め、その年の7月から農業委員になられ活躍しております。

小山委員に野菜作りで工夫をしたり、こだわっていることを尋ねると、農業を楽しくやりたいので、限られた農地の中で、セミナーで覚えた栽培方法を色々と試していると語っていました。もともと、仕事で研究をされてきたこともあり、人から聞いただけでは納得せず、自分で試してみないと納得できないとも。また、今後の目標についても、新しいことに挑戦し、失敗をしてもそれを自分の経験値としていくことで、ゆくゆくは、自分が勉強してきたことを若い人に教えたいと話されていました。

最後に、農業委員として、福生の農業について、どう考えられているかをお聞きしたところ、「やはり農地が減っていくのは寂しい。限られた農地を少しでも、残していく上では、専業農家になることは難しいので、農家の方々がそれぞれ、自分なりの楽しみを見つけて、多くの方に農業を続けていってほしい」と熱い思いを語られました。



切干大根を天日干し

限られた農地をこれからも残していくために、農業委員一同も、福生市の農業の活性化に取り組んでいきます。

味わいも、保存もOK

農作業中の事故について

ご注意ください

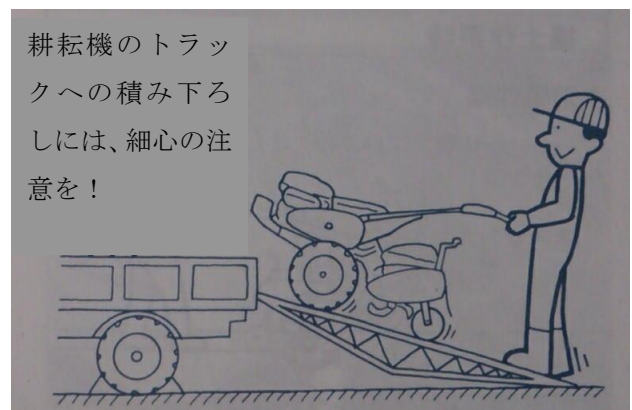
昨年、近隣の市で耕耘機のトラックへの積み上げ時に、落ちてきた耕耘機による死亡事故が発生しました。

耕耘機の使用で、特に気を付けて頂きたいのは、耕耘機にはブレーキがないことです。

トラックへ積む際に、歩み板の途中でクランチを切る操作は、ギアがニュートラルになったのと同じで、耕耘機は止まらず、下に落ちてきてしまいます。

このことを積み下ろしのたびに、頭に入れて作業を行ってください。

耕耘機のトラックへの積み下ろしには、細心の注意を！



「ヤンマー農機（株）取扱説明書」より